

誓 約 書

私は、有田町原材料等価格高騰対策支援金の交付申請を行うに当たり、下記の内容について誓約します。

記

1. 対象要件を全て満たしています。
2. 業種に係る営業に必要な許可等を全て有しています。
3. 現在、事業を継続しており、今後も有田町内において事業を継続していきます。
4. 原材料等価格高騰対策支援金交付申請書に記載した事項及び添付資料等の提出書類について、事実と相違ありません。
5. 提出書類や申出等に虚偽や不正等が判明した場合は、支援金の返還及び加算金の支払いに応じるとともに、事業者名等の情報を公表されることに同意します。
6. 有田町が行う立入検査・報告・関係書類の提出の求めがあった場合は、これに応じます。
7. 有田町から追加で書類の提出依頼があった場合は、速やかにこれに応じます。また追加提出書類を指定した期日までに提出しなかった場合は、不支給、取下げ処理として取り扱われることに同意します。
8. 国、県等、他の行政機関等が給付金等の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、本支援金の申請書及び提出書類に記載された情報を当該行政機関等の求めに応じて提供することに同意します。
9. 申請書類に記載された情報を税務情報として使用することに同意します。
10. 自己又は自社若しくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

令和 4年 月 日

有田町長 様

所在地（住所） _____

名称（屋号等） _____

代表者氏名 _____ 印

※自署の場合は押印不要。

注意) 支援金の不正受給は犯罪です。

対象要件を満たしていないにも関わらず、偽って支援金の交付を受けようとする行為は犯罪です。不正等が判明した場合は、支援金を返還いただくとともに、申請者の情報を公表します。

誓約書

私は、有田町原材料等価格高騰対策支援金の交付申請を行うに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- 対象要件を全て満たしています。
- 業種に係る営業に必要な許可等を全て有しています。
- 現在、事業を継続しており、今後も有田町内において事業を継続していきます。
- 原材料等価格高騰対策支援金交付申請書に記載した事項及び添付資料等の提出書類について、事実と相違ありません。
- 提出書類や申出等に虚偽や不正等が判明した場合は、支援金の返還及び加算金の支払いに応じるとともに、事業者名等の情報を公表されることに同意します。
- 有田町が行う立入検査・報告・関係書類の提出の求めがあった場合は、これに応じます。
- 有田町から追加で書類の提出依頼があった場合は、速やかにこれに応じます。また追加提出書類を指定した期日までに提出しなかった場合は、不支給、取下げ処理として取り扱われることに同意します。
- 国、県等、他の行政機関等が給付金等の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、本支援金の申請書及び提出書類に記載された情報を当該行政機関等の求めに応じて提供することに同意します。
- 申請書類に記載された情報を税務情報として使用することに同意します。
- 自己又は自社若しくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

令和 4年 10月 14日

有田町長 様

所在地（住所）

立部乙 2202

名称（屋号等）

株式会社 商工観光

代表者氏名

有田 太郎

印

※自署の場合は押印不要。

注意) 支援金の不正受給は犯罪です。

対象要件を満たしていないにも関わらず、偽って支援金の交付を受けようとする行為は犯罪です。不正等が判明した場合は、支援金を返還いただくとともに、申請者の情報を公表します。